

材料表面改質トライアルコア

ニーズ: 知的クラスター創成事業の研究成果の産業応用を図る上で、相談者の利便性、材料処理・分析業務等の効率化がより一層求められてきました。その要望に応えるため、各種実験、分析装置を集約・再配置した当施設を研究所内に設置、整備しました。

コア技術: プラズマや自己単分子組織膜を(SAM)応用したナノテク技術

- 取組:**
- ・液中プラズマ法によるナノ粒子の合成
(金、銀、銅、白金、アルミナ、ジルコニア、チタニア)
 - ・大気圧プラズマ処理による表面機能化
(セルロース・シリカ粒子、燃料電池部材)
 - ・SAMを応用したはっ水性繊維製品の開発
 - ・ナノ材料評価設備の整備



金属ナノ粒子の合成



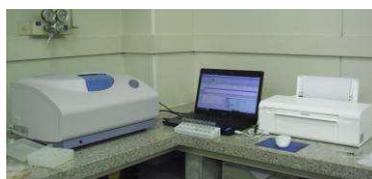
親水・撥水化

表面の機能化

主要導入設備



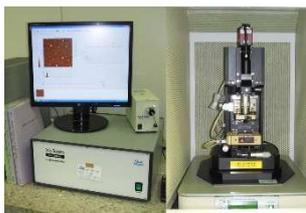
大気圧プラズマ処理装置



動的光散乱測定装置



示差走査熱量計



原子間力顕微鏡



赤外分光光度計



比表面積計

導入設備による依頼試験手数料

○測定顕微鏡	600円～	○赤外分光光度計	11,400円～
○可視紫外部分光光度計	5,200円～	○示差走査熱量計	11,400円～
○原子間力顕微鏡	8,400円～	○比表面積計	22,900円～
○動的光散乱測定装置	8,800円～	○大気圧プラズマ処理装置	5,500円～

お問い合わせ

産業技術センター 化学材料室

電話 (0566)24-1841 (代) FAX (0566)22-8033

<http://www.aichi-inst.jp/>